

広島マスターズ陸上競技連盟個人情報保護の基本方針

広島マスターズ陸上競技連盟（以下「連盟」といいます。）は、今日の高度情報社会において個人情報の保護が極めて重要な社会的責務であることを深く認識し、以下の方針に基づき、個人情報の保護を図ります。

1. 法令等の遵守

連盟は、個人情報の保護に関する法令及びその他の規範を遵守し、個人情報の保護に万全を尽くします。

2. 取扱いの制限

連盟は、個人情報の利用目的をできるだけ特定して取り扱います。また、連盟の目的達成に必要な範囲を超えて、個人情報を取扱うことがないよう措置します。

3. 適正な取得

- (1) 連盟が個人情報を取得するにあたっては、適法かつ公正な手段により行います。
- (2) 連盟が、会員、会員であった者、新たに会員になろうとする者等から直接、書面または電磁的方法により個人情報の提供を受ける場合には、法令に定める場合を除き、あらかじめ利用目的を明示します。

4. 利用目的

- (1) 連盟、公益社団法人日本マスターズ陸上競技連合(以下「日本連合」という。)及び中国マスターズ陸上競技連盟(以下「中国連盟」という。)への会員登録を行うため
- (2) 連盟又は中国連盟の主催大会等(以下「主催大会」という。)の開催、運営及び参加者募集にかかる連絡のため
- (3) 日本連合主催大会等への参加者募集にかかる連絡のため
- (4) 連盟及び中国連盟の主催大会の結果を日本連合へ報告するため
- (5) 日本連合への記録公認申請を行うため
- (6) 連盟の総会、理事会等にかかる会議招集等の通知のため
- (7) 会報を発行するため
- (8) 連盟の会員拡大のために必要な連絡のため
- (9) その他前各号に掲げる事項に付随する処理を行うため

5. 安全管理の措置

連盟は、自らが取扱う個人情報を漏洩、滅失、毀損その他の危険から守るため、これを厳重に管理いたします。また、取扱う必要がなくなった個人情報については、速やかにこれを消去または破棄します。

6. 役員及び役員であった者の義務

連盟の役員及びその職にあった者においては、業務に関して知り得た個人情報の内容をみだりに他人に知らせたり、または不当な目的で利用したりすることを厳に慎み、この方針に基づく義務を遵守します。

7. 外部委託業者の適切な選定と監督

外部の委託業者に個人情報を提供する場合、個人情報を適正に取扱っていると認められる委託先を選定し、委託契約等において、個人情報の安全な管理、秘密保持、再提供の禁止等のために必要な事項を定めるとともに、適切な監督を行います。

8. 利用及び提供の制限

連盟は、法令に基づく場合を除いて、利用目的以外の目的のために個人情報を自ら利用し若しくは本人の同意を得ず第三者への提供はしません。

9. 会員からの申し出による開示、訂正、利用停止等

連盟は、会員ご本人から自らの個人情報の開示、訂正、利用停止等の申し出があったときは、法令に基づき、合理的な期間及び範囲で対応します。

10. 組織・体制の整備

連盟は、この方針を実行するため、適切な管理責任体制を構築し、継続的に役員に対する意識啓発と周知徹底を図ります。

附 則

この方針は、2022年3月6日から施行する。